

三和分校

PTAだより

福知山高校

三和分校PTA

令和6年

12月20日

一学期の取組より

副校長 米津 和典

PTA会員の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、三和分校の教育の充実・発展に御理解と御協力いただきありがとうございます。

全校生徒48名でスタートした令和6年度も、残すところ三か月余りとなりました。今年度も様々な行事や取組に御協力いただき、ありがとうございます。

雨による延期を経て実施した10月7日の体育祭、この日も朝から雨模様となりました。早朝、グラウンドから体育館での会場変更を決定しました。プログラムの再編成・体育館準備・生徒たちの協力もあって、開催することができました。PTA会員の皆様にも、足もとの悪い中、参観にお越しいただき、また熱



中症対策の飲み物の配付や、「釣りバトル」への出場など、今年も体育祭を盛り上げていただきありがとうございました。



今回の体育祭の体育館開催が、初めてという方も少なくはないと感じました。まず、感じたのは、体育館という空間が、いつもにはない一体感を作り出したことです。

- ・生徒の歓声が反響し、体

育館全体に広がり共有される。

- ・競技する生徒が駆け抜ける足音、その振動が体感として伝わる。
- ・そばを駆け抜ける生徒の息遣い、風を感じ、声援はさらに大なる声援を呼ぶ。

など、グラウンドでの体育祭とは、大きく異なる臨場感を感じ、競技・応援合戦とも、いつもとは違う熱気を感じました。午前中のコンパクとな開催となりましたが、午後からはドッチボール大会を楽しむなど、雨模様ながらもスポーツの秋を感じる一日となりました。

11月8・9日の文化祭、こちらには、やや寒さを感じるものの、好天に恵まれました。8日は、農業科の活動報告と家政科のファッションショーでした。

農業科の活動報告では、独自の研究テーマに基づいた興味深い活動について毎年報告しています。発表の時間は、15分程度の限られた時間ですが、その15分の発表内容を創り出すためにかけられた時間は、膨大だったと想像できます。異なる条件で栽培する手間、暑さ寒さの気候、日照条件の変化への対応など計り知れない苦労の数々が報告を支えていることが想像できます。次な



る活動報告や研究発表に向けて、一層の工夫を期待します。

家政科のファッションショーの長い歴史は、今年度で幕を閉じることとなります。

した。最後のファッションショーにかける熱意が、ランウェイを歩む一つ一つの動きや表情に現れ、歴史の最終を飾るにふさわしいファッションショーとなりました。

時代や学習環境の変化によるカリキュラムの編成により、学習内容は変化して参りますが、農業科・家政科で培ってきた学びの蓄積はこれから歴史を刻みます。

これからも、発表会場である三和分校体育館は生徒の発表を優しく包みこみ、見守り続けることでしょう。

また、9日の野菜や加工



品の販売では、多数の実習製品を御購入いただきありがとうございます。今後、販売する加工品を厳選し、品質管理と衛生管理に努めてまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

「農業科の活動」

農業科 藤澤 満

農業科が文化祭で販売しました「干し芋」については、会員の皆さまにも多大な御迷惑と御心配をおかけしましたこと深くお詫び申し上げます。

農業科職員一同、今回のことを真摯に受け止め、実習の進め方などを見直す、衛生管理の徹底を図るなど再発防止に取り組んでまいります。

三和分校の農場では、露地の畑がほとんど無くビニールハウスとガラス温室で実習を行っています。昨年は春先から高温の日が続ぎ、熱中症対策を取りながら実習を進めていましたが、今年の夏は昨年とは違う暑さに戸惑いました。ハウス内での実習が危険と思える日が多くありました。「短時間の作業後すぐに外に出る」の繰り返しでしたが、生徒たちは「暑い」「暑い」と言いながらも、除草や収穫などの実習に取

組んでいました。

また、今年は「熱中症特別警戒アラート」が発令される心配もあり、昨年よりも一層注意をはかりながら実習を進めてきました。幸い、特別警戒アラートが発令されることはありませんでしたが、発令された時は実習日程の変更等を考えています。

今年は栽培している野菜や草花などにも、昨年よりもさらに影響が出ました。種を蒔いても発芽しない生育が進みすぎる。反対に高温のため、生育が悪くなる等の状況も見られました。そのため、種まきをやり直したり、かん水の回数を増やす等を行いました。

農業科では、春と秋の野菜苗の販売、タマネギ苗の販売、地域の団体の委託を受けゴーヤ苗、キキョウ苗も市民のかた向けに栽培、配布をしています。いずれにおいても生徒の実習で種まきから栽培管理、販売、引渡しまで一生懸命取り組んでいます。来校された方も楽しみにしていただいているのが励みになっています。

また、農業クラブ活動においては京都府連盟大会の意見発表分野I類で優秀、田舎力甲子園2024で奨励賞を獲得しました。地域との連携として、福知山駅北口公園にある

花時計の植栽、芦刈交差点付近の花壇の植栽なども行っており、地域の方にも喜んでいただいています。

年々、夏の暑さが厳しくなってきたようなので、熱中症対策も含め実習について

ても今行っている方法が良いのかどうかも含め、安全に実習ができるように検討してまいります。



「みんなが通ってきた道」

家政科 宇野 佳代

今年度、家政科は四名の新入生を迎え、十二名でスタートしました。四月の入会式では、家庭クラブ会長が新入生に向けて「歓迎の言葉」を述べます。今年は、歓迎の言葉の締めくくりに、新入生に向けてこんなメッセージを送ってくれました。

「はじめの一年は、補習があるとします。でも、『みんなが通ってきた道』です。一緒に頑張っていき

ましよう。」

この言葉を聞き、私は強く心を打たれました。補習だけでなく、様々な経験を積んできた四年生だから言える、心の底から湧き出た言葉には重みがありました。新入生に何をどんな言葉で伝えようか、何度も考えて準備をしてきたことも、口調や雰囲気から十分に伝わってきました。

「みんなが通ってきた道」という会長の言葉を聞き、一丁四年生も自分が一年生だった頃を思い出したことでしょう。昼休みや放課後に補習をしたことを思い出したり、その頃と今の自分を比べて成長を実感したりしたことでしょう。

家政科の授業では技術の習得を目指して地道な努力を積み重ねなければなりません。はじめからお手本通りにできることはなく、何度もやり直しをしながら、自分で身に付けていくしか方法がありません。「自分にはできないんじゃないか」と感じ、途中で投げ出したくなるのも一度や二度ではありません。技術は、簡単に身に付かないものなのです。失敗の経験を積み重ね、どうすればうまくできるのかを考えてや

ってみる。やってみなければ、それでもうまくいかない、じゃあ今度は別の方法を試してみよう。それを繰り返して、少しずつコツが掴めるようになった先に技術の習得があります。これこそが「みんなが通ってきた道」なのです。

先輩から後輩へ「みんなが通ってきた道だから、きつとあなたにもできるよ」という温かいエールが送られる家政科の雰囲気大切にしながら、専門科目を通して「社会で生きていける力」を身に付けられるよう指導していきたいと考えております。会員の皆様の御理解と温かい御協力を今後ともよろしくお願いいたします。



資格取得の状況

（12月11日までの判明分）

小型車両系建設機械

特別教育修了

朝日 慎也 池田 竜介
池田 蓮 上田 真緒
衣川 悠那 武田 彩愛
田邊 智也 平井 こころ菜

フォークリフト

特別教育修了

朝日 慎也 池田 竜介
池田 蓮 衣川 悠那
武田 彩愛 平井 こころ菜

全国高等学校家庭科技術検定

食物調理四級

高木 結星

主な各種大会・

コンテスト等の状況

京都府学校農業クラブ連盟大会

意見発表分野Ⅰ類

優秀

鳥淵 篤司

第6回タルメイン world

マーマレードアワード&

フェスティバル in Japan

ラベル賞（1）

同 アマチュアの部

カテゴリー

「高校生のマーマレード」

銀賞（1）・銅賞（2）

京都府高等学校定時制通信制

生徒生活体験発表会

奨励賞

細野 大翔

田舎力甲子園2024

奨励賞

鈴木 恒真 山口 希硬
朝日 慎也

PTA会員の

「体育祭を参観して」

参観保護者

10月4日（金）朝から雨で、7日（月）に変更になりました。天気には逆らえないもので、7日（月）も朝から雨。どうなるんだろうと思いつながら身支度をしていると体育館で開催することになった今年の体育祭。外は大雨でしたが体育館の中

の生徒たちは元氣いっぱい。広いグラウンドとは違い、体育館は生徒達を身近に感じることができました。今年も保護者が参加できた「釣りのバトル」。子どもが一緒に走ってくれました。

紅組応援合戦「オレンジ」。優しくかわいらしい振り付けで、白組のことを思う素敵な曲だと思いました。白組応援合戦「唱」。力強く元気いっぱい踊ってくれて素晴らしいかったです。

PTA会員の皆様には、熱中症防止対策として飲料を生徒たちに配付していただきありがとうございました。

雨で競技変更などありましたが、今年もいろいろな競技を考え指導してくださった先生方、実行委員の皆さん本当にありがとうございました。

「文化祭を参観して」

参観保護者

一日目の農業科、家政科の発表は見るのができず残念でした。農業科が育てた野菜を購入させて頂きました。大根やピーマン、ネギなど、新鮮で大きく成長していていろいろな料理をしておいしくいただき

ました。

「いらっしゃいませ」

「ありがとうございました」

笑顔と大きな声で販売している生徒の姿がとても素敵でした。

毎回好評のみわちゃんプリン。焼き上がりが待ち遠しかった。ヒザ、天気も良く外で食べたおいしいピザの味は今でも覚えています。PTAが準備した飲み物販売。子ども達に人気だった炭酸飲料はあっという間に売り切れました。一年生から四年生までそれぞれが考えデザインした春夏秋冬の切り絵。細かな作業を一つ一つ丁寧に仕上がっていてクラスのまとまりを感じました。準備から片付けまで先生方をはじめ生徒の皆さん、楽しい文化祭をありがとうございました。

一・二学期の主なPTA行事

【カラーサンドプランニングイベント】

野菜収穫体験「研修会」

6月22日、農業科の先生に御協力いただき、PTAの研修会として「カラーサンドプランニングイベント」野菜収穫体験を開催しました。

当日は、慣れない作業に戸惑いな

がらも完成時には歓声が上がりました。野菜収穫体験では、畑から直接野菜が収穫でき、PTA会員の皆様にもお楽しみいただきました。



【体育祭】

10月7日、体育祭がありました。今年は体育館開催となり、生徒の歓声に包まれながら、今年も「釣りバトル」に、保護者も参加することができました。子どもたちからの声援が響く体育館で、飲み物を釣りの上げるのですが、その簡単にはできません。釣りの上げた瞬間、一層大きな声

援と拍手が子どもたちから沸き起り、楽しく参加することが出来ました。

また、熱中症対策として、ペットボトルの飲料を直接参加した保護者から生徒に手渡しも行いました。御協力ありがとうございました。

【文化祭】

11月9日の文化祭では、飲み物の販売を行いました。当日、子どもたちが販売するメニューに合わせるとともに、子どもたちに人気の飲み物を考えたり、大人たちが、好

きな飲み物を考えたり…温かいもの…冷たいもの…と工夫しながら前もって購入しました。子どもたちに人気の炭酸は早くに売り切れました。日差しの温もりを感じる当日の天候でもあったため、生徒同士、御家族での楽しい食事の時間にもなりました。

中丹文化芸術祭

ヤング俳句部門入賞作品

【入選】

- ・ ゆづぐれにビー玉目当てにのむラムネ
- ・ よるのみちはながひらいたはなびたち
- ・ アイスティー片手に持って黄昏れる
- ・ ハンモック風に揺られて夜空見る
- ・ 鳴きやんだもう死んだのかアブラゼミ
- ・ 紫陽花の咲けば遠くの友思つ
- ・ 染めていく行き交う人を夜の灯
- ・ 炎天下電柱の上鳴くカラス
- ・ 熱帯夜空き缶だらけ俺の部屋

学習発表会・第2回PTA総会の御案内

令和7年2月8日（土）（振替休日2月10日（月））

学習発表会：課題研究・トライ学習の成果発表

PTA総会：事業報告等

※ 詳しい時間帯等は、後日お知らせします。